

## 宮城県津波浸水想定の発表について

### 1. 趣旨

宮城県では、「津波防災地域づくりに関する法律（H23.12 施行）」に基づき「なんとしても人命を守る」という基本理念のもと、最大クラスの津波が悪条件下で発生した場合に想定される津波の浸水域及び水深を設定しました。

この公表により、「避難」を軸とし、将来にわたって安心して暮らすことのできる安全な地域の整備、利用等が総合的に推進されることを期待するものです。

### 2. これまでの経過

県内沿岸市町の復興事業が進捗し、地形データ等の基礎資料の作成が可能となったことを踏まえ、令和2年7月から令和4年3月までの6回、学識経験者などによる津波想定検討会を開催し、5月10日に県のホームページで浸水想定結果が公表されました。

### 3. 津波想定の設定について

1) L2の最大クラスの津波モデルの設定（東北地方太平洋沖地震、日本海溝、千島海溝）

レベル2(L2)津波	レベル1(L1)津波
<ul style="list-style-type: none"> <li>最大クラスの津波</li> <li>数百年に一度 (貞観津波・東北地方太平洋沖地震津波等)</li> <li>津波は防潮堤を超える</li> <li>総合的な津波防災対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的頻度の高い津波</li> <li>数十年から百数十年に一度 (明治三陸津波・チリ津波等)</li> <li>津波は防潮堤で止める</li> <li>防潮堤の高さを決める</li> </ul>

2) 悪条件下での設定

①満潮位での発生      ②津波越流時での防潮堤の破壊      ③地震後の地盤沈下が発生



最大クラス (L2) の津波が悪条件下で発生した場合に想定される浸水域・水深を設定

### 4. 津波浸水想定の結果

#### (1)本市浸水面積

今回の津波想定	東北地方太平洋沖地震の実績	比較
5.8 k m <sup>2</sup> ※	6.0 k m <sup>2</sup> (県公表：国土地理院数値)	約 0.97 倍
	4.1 k m <sup>2</sup> (参 考：国土交通省数値)	約 1.41 倍

※指定避難所20か所は、すべて浸水しない想定結果であるが、市役所本庁舎が浸水域内

#### (2)本市の津波想定

代表地点	寒風沢	野々島	桂島	朴島	塩釜 漁港	塩釜港 塩釜工区	港町
津波影響開始時間 (初期水位±20 cm)	19分	21分	21分	45分	25分	25分	24分
第一波到達時間 ( +1 m )	56分	60分	60分	88分	69分	69分	70分
最大波到達時間	64分	65分	66分	120分	118分	130分	109分
最大波の高さ	6.7m	7.2m	9.3m	2.8m	3.3m	3.2m	3.5m